

三重電気会報

53年度通常総会 四日市市で開催

5月24日、四日市市、千寿会館において、三重県電気工業協働会と三重県電気工事協力会の53年度通常総会を開き、54年度事業計画などを決めた。

午前中は工業組合総代会総代75名中58名（委任出席9名）が出席、まず繁田理事長から53年度の事業執行経過と組合員各位の協力により予期以上の成果を深く感謝し、これからの方針としてつぎのとおりあいさつがなされた。

「我が国の経済は石油ショック以来低迷を続けてきたが53年度には政府の総合経済対策の浸透と産業界の必死の努力によって若干景気が回復し明るさが見えは

じめたが、設備業界をはじめとして一部の業種では依然として厳しい状況が続いている中で新年度を迎えるにあたって本年度も役員はじめ総代のみなさんを中心に英知を結集し三重県電気工業業界のため総力を挙げ新時代に対応した事業計画を積極的に展開し使命達成に邁進しよう」と要望。

次いで議事に移り四日市地区、織田理事が議長に就任審議に入った。

昭和53年度事業報告、同収支決算の承認のあと、昭和54年度事業計画、同収支予算など4議案を審議、いずれも原案どおり承認可決された。

なお理事長あいさつの中

三重県電気工業協働会
三重県電気工事協力会
発行人 繁田 勲
編集責任 広報委員会

主な目次	
53年度通常総会開催…	1
中部電気工事協働会 連合会総会開催…	2
54年度電気工事士 試験(筆記)終了…	2
災害ゼロを目指して 54年度安全管理 基本計画…	3
役員交替のお知らせ…	3
各地区だより…	4



定時総会=会長のあいさつ

力により予想以上の成果をあげ県民一般から感謝されており定着した事業であり本年度も引続き実施する。

②共同保守管理業務については一昨年と昨年で40件の契約成立であり、本年はぜひ100件位の成約に努力したい。

③政治連盟加入については現在780名の加入であるが本年はぜひ全員加入で、電気工業業界の政治連盟としての業界の地位向上をはかる。

④共済加入について

この制度は他人のためではなく自己防衛で各加入事業所を守る制度であることを理解願ひ本年度中には全員加入に努力しよう。

⑤分離発注については、52年度、県工事で20数件が、53年度には55件と増加し、また各市においても100件以上と増加している。今後各市町村に対しても、各地区の有力者であるみなさんからも直接の話し合いによって近い将来全面的実現も夢ではないので一層の努力を積み重ねたい。

引きつづいて

- 「協定会定時総会」同日午後、協定会定時総会を開き一四八名の多数が出席され、繁田会長から「年間を通じ各支部、各地区の役員の方々はじめ会員みなさんの御協力、御支援を厚く感謝するとともに53年度は感電事故なども皆
- 無という中部連合会管内でも誇り得る安全推進結果で御同慶のいたりであり本年も安全無事故で頑張りたい」とあいさつがあり、引続いて中部電力鶴村上津支店長のあいさつをうけたあと議事に入った。
- 昭和53年度事業報告、収支決算承認のあと昭和54年度事業計画、同収支予算を審議、いずれも原案どおり承認可決された。
- なお、同席上つぎの表彰が行なわれた。
- 安全推進優良工事店表彰 一三店
- 小規模工事優良地区表彰 九地区
- 優良電気工事士表彰 四十五名
- 優良工事店感謝状贈呈 二十一家

中部電気工事協力会連合会総会

鳥羽市で開催

五月晴の新緑と紺碧の海に映える景勝地鳥羽国際ホテルにおいて五月十八日・中部電気工事協力会連合会第67回総会が盛大に開かれた。

本年は三重県担当での開催であり地元役員全員が参加した。



連合会総会

まづ十二時三十分から地元役員と連合会本部役員との懇談会を開き連帯意識を深めるとともに各県の情報交換を図り、今後の運営に非常に参考となった。

続いて十五時から総会・中部五県下の六つの電気工事協力会を代表する役員と

本部会長、副会長、顧問をはじめ参事、幹事、監事、オブザーバなど約一一〇名が一室に会しての大会議となる。

まづ物故会員に対する一分間の黙祷のあと地元を代表し繁田会長の歓迎あいさ

つ、吉田連合会長からあいさつがあり、その要旨は「当連合会としては会員

相互の連帯を深める一方、電気工事技術、技能を練磨

し、地道な努力の積み重ねによって体質の強化をはかり、将来の発展への礎とな

なければならぬ」と強調された。

引き続き同会長を議長に議事に入り、昭和53年度事業報告、収支決算、昭和54

年度事業計画、同収支予算を審議、いずれも原案どおり承認可決された。

総会後、記念撮影、懇親会と予定どおり無事終了したが、本総会運営にあたって地元役員のみなさんはじめ中部電力津支店、各営業所のみなさん方の絶大な御

力を、御支援助のあったことを報告するとともに紙上をかりて厚く御礼申しあげます。

会員名簿の発行について

先号でお知らせいたしました組合員、会員名簿の整備について現在原簿整理を急いでおります。

54年度予算の承認を得ましたので本年八月発行を目途に新名簿の配布予定です

から暫くお待ち下さい。

(事務局)

54年度

電気工事士試験(筆記)終了

五十四年度電気工事士試験(筆記)は五月二十日実施されたが、本年度も各支部において受験講習会を中部

電力の講師指導により各々開催、一六八名の受験者が連日熱心に受講した。

各支部別受講者数

○津支部 二九名
○松阪支部 一八名
○伊勢支部 三五名
○四日市支部 八六名

計 一六八名

なお試験結果はつぎのとおり(三重県発表分)

○願書受付一、四六七名
○筆記免除 三〇八名
○対象者 一、一五九名
○受験者 一、〇八四名
○欠席者 七五名
○合格者 三七九名
○合格率 三五・〇%
○平均点 五二・六



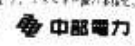
アリの知恵。

いま私たち日本人は、エネルギーの乏しさをなやましておられるのでしょうか？
アリはなやましておられるのでしょうか？



資源がなくても知恵がある日本。

1973年の石油ショック以来、日本は資源の乏しさを痛感するようになった。しかし、資源が乏しいからといって、知恵が乏しいわけではない。むしろ、資源が乏しいからこそ、知恵が豊かになった。アリは、資源が乏しいからこそ、知恵が豊かになった。アリは、資源が乏しいからこそ、知恵が豊かになった。アリは、資源が乏しいからこそ、知恵が豊かになった。



中部電力のエネルギーを大切にしよう

災害ゼロを目指して

安全推進については各支部、各地区とも最重点施策として種々対策を推進していただいておりますが、昭和54年度基本計画が示されましたのでお知らせいたします。

「昭和54年度安全管理基本計画」

三重県電気工事協力会安全推進会議

昭和54年度の安全管理は

この基本計画に基づき過去に発生した重大災害の実態をふまえ、各支部協力会において具体的な施策を推進し従業員災害および公衆災害の絶滅に万全を期する。

1、基本方針

安全の基本事項を再認識し基本的ミスをなくすため「安全の原点をみつめ災害を絶滅しよう」をスローガンとして協力会員一人一人が、安全の基本ルールを遵守し年間目標「災害ゼロ」を達成する。

2、重点実施事項

災害に対する原因の究明と再発防止対策の周知徹底を通じて安全に関する基本動作の定着化をはかるとともに、安全パトロールを強化し安全作業の指導を徹底

して行なう。

また公衆災害、交通災害を防止するための諸施策を積極的に推進する。

3、具体的実施項目

店主は率先して安全に関する範を示すとともに現場作業を通じて指導を行ないさらに不安全行為に対しては毅然とした態度で指導し厳しい指導を行なう。また従業員は安全上の決められた事項を遵守し災害防止に努める。

- ア 無墜落柱上安全帯の確実使用
- イ 保護具、防具の確実使用
- ウ 保安帽の完全着用と作業時の正しい服装

エ 柱上作業、道路路上作業時の監視の確実実施

オ 安全な作業足場の確保（梯子、脚立などの安定した使用）

カ 屋根上作業時における安全帯あるいはロープの使用

キ 店主、監督者の随時現場出向による不安全行為の指摘指導

ク 交通法規の遵守はもとより常に周囲の状況に即応できるゆとりのある運転を行なうなど防衛運転に徹し、交通災害の絶滅をはかる。

ケ 公衆災害の防止

コ 作業にあたっては常に公衆、車輛の通行など周囲の状況に留意し、標識類の設置、作業時の監視および作

業のあと片付けを確実に行ない、公衆災害の防止をはかる。

(4)安全管理および教育の実施

店主をはじめ従業員の安全意識および知識技能の向上をはかるため、各地区協力会において安全パトロール、講習会、研修会などを実施する。

ア 安全パトロール

協力会役員、店主、中電の三者合同パトロールによる現場指導を実施する。

イ 安全関係教育

昇柱訓練、災害事例検討会等、安全に関する研修会、講習会を開催し、情報の収集交換を通じて、安全意識および技能の向上をはかる

以上

役員交替のお知らせ

去る五月二十四日の総会において承認された役員交替はつぎのとおり。

○理事退任

員弁地区 岡 正敏

松阪地区 田中邦夫

(一身上の都合による)

○理事就任

員弁地区 川瀬宗雄

松阪地区 青山登志男

なお東海電気工事柳津支

社長、小高作次郎氏(協力

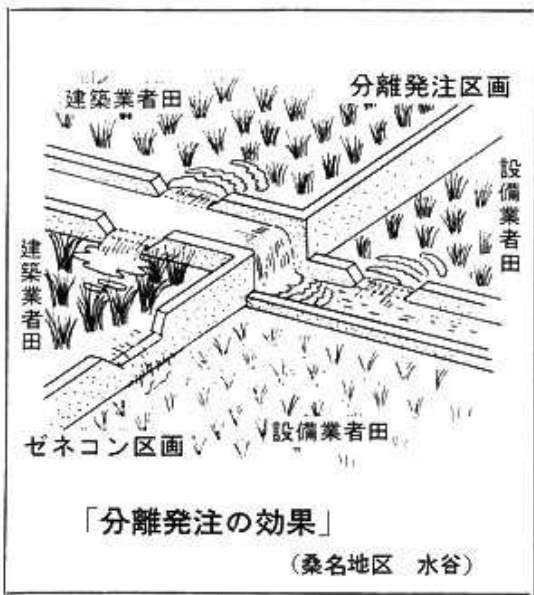
会……常務理事、工業組合

……顧問)は54年4月11日

急逝され後任として山本賢

太郎氏が就任、承認されま

した。



「分離発注の効果」

(桑名地区 水谷)

施工後は

自主点検を

確実に

励行しよう

編集後記

総会も終了し、いよいよ54年度事業の出発、広報委員会活動として本号から紙面改良を行ない年間4回発行を計画し保管に便利なタイプといたしました。

次回は九月発行予定です。各地区だよりなど奮ってご投稿下さるようお願いいたします。

(事務局)

各地区だより

四日市支部

シーケンス

技術講習会を振返って

毎週土曜日午後から三回に分けて開催いたしました

第一回目は(3月17日)電磁の基礎というテーマでコイルおよび接点の説明を行ない種々のリレーを分解していただき構造原理の納得の行くまで見ていただくことに焦点を絞りました。

これによりコイルの存在をより一層理解していただいたものと思われま

す。第二回目は(3月24日)

シーケンスの基本回路の構成と語句用語の説明、および後半は基本回路の実践作成を主とし、基盤にリレータイマー、押鎖、パイロット等を用意し実際の動作確認をしていただき数題の回路作製をしていただきました。

この回においては皆さんが非常に興味を持っていたものと確信いたしま



熱心に動作確認

す。

第三回目(3月31日)最終は少しむずかしい回路の構成を2、3題行っていた

だき、もっと基本をやって欲しかったという意見もこ

鈴鹿地区

① A B型RH(一)

此の度びS電気K・Kの子息が脊髓疾患で輸血を必要とする事態が生じた。

RH(一)は

稀な人口割合だと言ふ不認識のため各方面に多大な御迷惑をおかけしましたが、お蔭で中部電力某紡績をはじめ近親者からの献血をもつて先づは事な

四月十七日引込委託店安

松阪支部

ございましたが今後は簡単な基本回路を実際現場等にて構成され試験される事によりシーケンス制御に対するより一層の御理解を深めていただきたいと思ひます。四日市地区 藤井 銃吾

- ①安全基本ルールの遵守
 - ②安全管理強化
 - ③その他一般行事
- (イ)安全パトロール
(ロ)保護具防具等の定期検査

- (イ)安全運転の徹底
 - (ロ)電気工事士試験受験準備講習会
 - (ハ)定例集会技能オリンピック地区予選
 - (ニ)安全推進会議
- 五月十七日、十八日
保護具防具及計測器類の定期検査実施
五月二十二日
五十三年度常総会開催に

引続き三重県南勢電設協同組合創立十周年記念式典を開催いたしましたところ多数来賓者の御臨席を賜り盛大に実施いたしました。尚組合創立の功労者六名に感謝状を、又永年勤続従業員五十七名に表彰状と記念品を贈った。

伊勢支部

安全パトロール

日時 5月22日9時~4時
場所 中部電力伊勢営業所
直轄区域全域
パトロール者
協力会役員6名
中部電力3名

実施結果

被パトロール店8

財産づくりは<野村>



中部電力債をはじめ、国債、割引債、投資信託、株式など財産づくりの情報は<野村>の窓口で...
ベテランの係員がお待ちしております。

野村証券

四日市支店

四日市本町四丁目1番14号
(近鉄四日市駅前、国道側)
電話 四日市 (0592) 52-2141(1)



指摘店4店(服装等)指摘なし4店(良好)
安全推進会議
日時 3月27日13時30分
場所 中部電力伊勢営業所
出席者 協力会安全推進委員9名

中部電力倭配電連
菅課長他4名
議題 (1)54年度安全管理基
本計画について
(2)安全管理実施計画
について
(3)その他